

画家の愛した風景たち

赤城山

伊勢崎市収蔵美術展

磯部草丘展

2021年 8月27日(金)～8月29日(日)

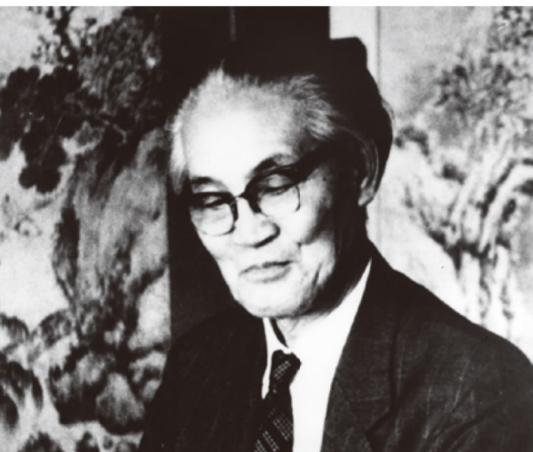
10:00～17:00(最終日は15:00まで) 入場無料

伊勢崎市文化会館 3階 (伊勢崎市昭和町3918番地)

主催 伊勢崎市 共催 伊勢崎市文化協会 後援 伊勢崎市教育委員会、上毛新聞社

問合せ 伊勢崎市産業経済部文化観光課 ☎0270-27-2758

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、急遽中止になる場合があります



本名覚太。佐波郡宮郷村宮古(伊勢崎市宮古町)生まれ、1915(大正4)年旧制前橋中を卒業。1919年上京し、大塚保治の下に身を寄せ、川合玉堂に入門。1924年『冬ざれ』が第5回帝展に初入選、以後1928(昭和3)年から帝展に連続出品した。

1944年陸軍歩兵少尉として応召。戦後は日展に依嘱出品のほか、個展をたびたび開いた。日展には『夏の山』『ふるさとの山河』などを出品。1957年俳句集『氷炭』を刊行。1941年群馬美術会創設の際委員となり、1950年県展開設へ努力し、1962年以降同展運営委員長をつとめた。1964年に県功労者の表彰を受けた。

また、東京都目黒雅叙園の通称「百段階段」には、四季草花絵等が随所に施された『草丘の間』があり、東京都指定有形文化財に指定されている。

磯部 草丘 日本画家

第4展示室

No.	作品名	製作時期	サイズ(cm)
1	富士遠望	中期	45.7×51.3
2	不明(六角堂)	不詳	26.0×23.0
3	富士山	後期	34.2×117.0
4	水墨山水	後期	68.5×68.0
5	冬湖	後期	47.5×57.0
6	春暁	中期	47.0×52.0
7	川に桜	後期	44.5×30.5
8	くだら野	後期	44.2×51.0
9	赤城山	後期	38.0×43.0
10	孺顔暁妝	後期	51.0×57.0
11	山麓清秋	後期	42.8×51.0
12	礁波	中期	26.0×23.0
13	入江	後期	38.1×61.0
14	正月	前期	44.7×54.7
15	飾りに鼠	不詳	29.0×41.0
16	柳に蝙蝠	不詳	29.0×41.0
17	竹	不詳	29.0×41.0
18	犬	不詳	29.0×41.0
19	なすび	後期	26.2×23.2
20	柿の実	後期	23.0×35.4
21	葡萄	不詳	29.0×41.0
22	菊	不詳	29.0×41.0
23	案山子	不詳	29.0×41.0
24	松の実	後期	18.0×52.5
25	熊手	不詳	41.0×29.0

第5展示室

No.	作品名	製作時期	サイズ(cm)
1	鍾馗	後期	134.0×66.6
2	東海神秀	後期	130.0×43.0
3	海岸和舟の絵	中期	128.0×65.0
4	出漁	中期	128.7×35.8
5	帰帆	後期	198.0×93.0
6	筏	不詳	114.7×66.2
7	初夏	中期	118.1×35.7
8	秋瀑〔秋景滝図〕	前期	80.0×31.2
9	水沼の馬図	中期	131.0×31.0
10	清流	中期	105.0×47.0
11	榛名山	不詳	39.5×50.3
12	赤城山	不詳	51.8×54.2
13	野灯	不詳	42.7×50.4
14	空山流水	不詳	139.0×34.6
15	梅華書屋	中期	130.0×27.0
16	俳画(春)	後期	129.0×32.0
17	俳画(秋)	後期	129.0×32.0
18	不明(雀)	不詳	34.6×42.7
19	桔梗	後期	128.5×17.0
20	金殿加寿三千年	昭和10年	120.0×32.0
21	自画賛	後期	128.5×24.6
22	栗図	大正12年	135.0×50.2
23	空山流水	不詳	42.3×50.2

※会場の都合により、展示作品が異なる場合があります。

注意事項

- ・ 作品にはお手を触れないようお願いします。
- ・ 会場内での飲食は禁止となります。
- ・ 発熱のある方、体調のすぐれない方は、ご来場をお控えください。
- ・ ご来場の際はマスクの着用、手指の消毒をお願いします。
- ・ 他のお客様との十分な距離をとってご観覧ください。
- ・ 飛沫感染予防のため、会場内での会話は極力控えてください。



伊勢崎市文化会館 伊勢崎市昭和町 3918 番地 TEL.0270-23-6070